

約 200 品種 450 株以上の 麗しのクレマチスたちがあなたを待っています 花の文化園

河内長野市にある大阪府立花の文化園ではクレマチスが見頃を迎えています。

上品なたたずまいと、気品を感じさせるしなやかな姿からか『つる性植物の女王』との異名を持つクレマチス。

春になるとアーチやフェンスなどにつるをからませながら、空間を立体的に彩ります。

バラとともに多くの園芸雑誌でも取り上げられており、当園ではクレマチスガーデンをメインに約 200 品種 450 株以上のクレマチスを栽培しています。これだけ多くのクレマチスを観賞して頂ける場所は関西でも珍しく、4月下旬～5月中旬頃であれば早咲き大輪系クレマチスの交配親となった日本原産のクレマチスであるカザグルマ（*Clematis patens*）も見ることができます。

是非、魅力的なクレマチスを見に花の文化園にお越しください。



2017年 クレマチス園



クレマチス カザグルマ 'ルリオコシ'
(2024.04.23 撮影)



クレマチス '青春の舞'
(2024.04.23 撮影)

クレマチス【Clematis】 キンポウゲ科

- * ギリシア語の Klema（つる、巻きひげ）が学名の由来になっています。
- * クレマチスの魅力はなんといっても花が変化に富んでいることですが、花弁のように見えるのは萼片（がくへん）が変化して色がついたもので、雄しべとのコントラストも見所の一つです。
- * 日本に自生する最も美しい品種といわれるカザグルマ、他にハンショウヅルやセンニンソウなどがあります。
- * テッセンは中国原産のクレマチスの原種のひとつで、カザグルマとともに交配親として使われ、多くの素晴らしい園芸品種が誕生しました。

【見頃】

- * 花の咲く時期は品種によって異なりますが、今の時期 4 月下旬から 5 月中旬にかけては、大輪の花を咲かせる早咲きのクレマチスが見頃です。それに続いてアメリカ原産クレマチスの園芸品種であるテキセンシス系や壺型の小さな可愛い花を咲かせるビオルナ系のクレマチス、5 月の中後半から 6 月初旬にかけて遅咲き大輪系のクレマチスなどが見頃を迎えます。

関連イベント

- * クレマチスの栽培講習会

日時：2024 年 5 月 11 日（土） 11:00～ 1 時間程度 ※少雨決行。荒天中止

定員：20 名 事前予約制（定員に満たない場合のみ当日受付あり）

料金：1,500 円/人（別途入園料は必要です）








集合場所：花の文化園内 売店前

特典：「花の文化園内のショップやレストラン、カフェの共有 500 円券」

- * クレマチスにしばった栽培講習会の開催は珍しいので、ぜひこの機会に御参加ください！

その他

- * 4 月下旬から 5 月上旬にかけて、例年以下の植物も見頃を向かえます。

			
ハンカチノキ	エビネ	ハナイカダ	
			
シャクヤク	フクシア	ペラルゴニウム	カラタネオガタマ

- * 5 月上旬の主なイベント

5/1～5/6 Happy Mother's Day ～特別な日に特別な花贈り～

（主催：一般社団法人 プリザーブドフラワー・de・パリ協会）

プリザーブドフラワーギフト、アクセサリ、スタンドグラスの販売や、ワークショップを行います。